

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2025年8月14日
【会社名】	株式会社ディー・エル・イー
【英訳名】	DLE Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長CEO・CCO 小野 亮
【本店の所在の場所】	東京都千代田区麹町三丁目3番地4
【電話番号】	03-3221-3990
【事務連絡者氏名】	CF0 福岡 和貴
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区麹町三丁目3番地4
【電話番号】	03-3221-3990
【事務連絡者氏名】	CF0 福岡 和貴
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1. 当該事象の発生年月日

2025年8月14日

2. 当該事象の内容

(1) 営業外費用（株式交付費）の計上

2025年6月13日付けで公表いたしました「第三者割当による新株式並びに第22回及び第23回新株予約権（行使価額固定型）の発行に関するお知らせ」に記載しております第三者割当による新株式並びに第22回及び第23回新株予約権の発行のために支出した費用15百万円について、当第1四半期連結会計期間に営業外費用（株式交付費）として計上いたしました。

(2) 特別利益（子会社株式売却益）の計上

本日2025年8月14日付けで公表いたしました「特定子会社の異動に関するお知らせ」に記載しております通り、連結子会社の株式会社ちゅらっぶすの株式の全部を譲渡すること（以下、「本連結子会社の異動」といいます。）となりました。本連結子会社の異動に伴い、第2四半期連結会計期間の個別決算において、約10百万円の特別利益（子会社株式売却益）を計上する見込みとなりました。当社の2026年3月期連結業績への影響につきましては、現在精査中であります。

(3) 特別損失の計上

連結決算

連結子会社が保有する投資有価証券につきまして、時価が著しく下落したものについて、投資有価証券評価損87百万円を、当第1四半期連結会計期間において特別損失として計上いたしました。

個別決算

本連結子会社の異動に伴い、株式会社ちゅらっぶすに対する貸付のうち一部140百万円について債権放棄を実施しております。個別財務諸表において、過年度に82百万円の特別損失を計上しておりますので、当期において58百万円の特別損失（貸倒損失）を計上する見込みとなりました。当社の2026年3月期連結業績への影響につきましては、現在精査中であります。

3. 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2026年3月期の連結決算及び個別決算において、下記のとおり営業外収益、営業外費用、特別利益及び特別損失を計上いたします。

個別

営業外費用：株式交付費	15百万円
特別利益：子会社株式売却益	10百万円
特別損失：貸倒損失	58百万円

連結

営業外費用：株式交付費	15百万円
特別利益：子会社株式売却益	現在精査中
特別損失：貸倒損失	現在精査中
投資有価証券評価損	87百万円

以上